

第32回

東北大学感染症共生システムデザイン学際研究重点拠点

SDGS-IDセミナー

社会にインパクトある研究_C3感染症超克 共催

コロナ禍における医療人類学研究 ICU患者トリアージと挿管判断のプロセス

2023年12月22日（金） 12:00-13:00

【Zoom】参加無料【言語】日本語

参加登録

登録締切：12月21日（木）15:00迄

<https://forms.gle/M5jhb4WSNXdZ1dpC6>

<プログラム>	12:00-12:05	オープニング
	12:05-12:15	押谷仁
	12:15-12:35	講演 石崎さくら
	12:35-12:55	質疑応答
	12:55-13:00	ラップアップ



講演概要

COVID-19は人工呼吸器や病床不足など医療資源の逼迫をもたらし、医療従事者はICUへの患者受け入れと人工呼吸器の割り当て判断を迫られた。本講演では質的研究を通して明らかになった実際の判断プロセス及び判断内容、現場負担を日本固有の問題と絡めながら紹介する。

登壇者：押谷仁（医学系研究科）
石崎さくら

講演者紹介



石崎さくら

Grinnell College (Biological Chemistry・Anthropology ダブル専攻) を2023年5月首席卒業。Society for Applied Anthropology学会において学生部門 最優秀賞受賞。現、東北大学 SOKAP-Connect TUPReP に参画。



東北大学感染症共生システムデザイン学際研究重点拠点 (SDGS-ID)

■拠点Web：<http://www.sdgs-id.med.tohoku.ac.jp> ■お問合せ：sdgs-id@med.tohoku.ac.jp



東北大学 社会にインパクトある研究 -C3感染症超克 <https://impact.bureau.tohoku.ac.jp/c3/>